



Renovation
Moreform
もっと素敵にリフォームを

最優秀賞
家事らく
リフォーム
作品コンテスト

料理研究家の
こだわり
魅力の厨房
満足リフォーム

発行:株式会社キタセツ
発行人:北川 拓
編集・企画:(有)スタジオオイル
〒143-0022東京都大田区東馬込2-12-1
0120-81-4415
■営業/9:00~18:00 ■リフォームサロン/9:00~17:00
■定休日/日曜・祝祭日・第2土曜・第4月曜

キタセツはこの町のご家族が幸せを感じるリフォームのお手伝いをいたします。

使いやすさと美しさを追求し、キッチンからしあわせを発信。

今回ご依頼をいただいたのは、料理研究家の野口真紀様。
タカラのホーローキッチンを導入したリフォームが
この度、コンテストの最優秀賞を受賞しました！



料理研究家の野口真紀様は、本や雑誌、広告などで活躍され、人気のレシピ本も数多く手掛けていらっしゃいます。そんな野口様が一目惚れしたのはタカラスタンダードの『エーデル』。熱や傷に強いホーローキッチンで、シンプルで懐かしさのあるデザインが魅力です。リフォームのご依頼をいただ

■詳しいことはホームページをご覧ください

デザインチーム
中村



「本当は気に入っていた家具なので、残してくれて嬉しかったですね。天井のイメージは全く頭になかったのですが、空間の広さを感じさせるのも天井の広さをおかげだと思えます。プロのアイデアに感動しました」と野口様。キッチンへの並々ならぬこだわりを持つ野口様と一緒に創り上げたこのキッチンが、この度タカラスタンダード『家事らくリフォーム作品コンテスト』最優秀賞という大変嬉しい経験をさせていただきました。

た私たちの使命は、「料理研究家にとってのキッチン」を形にすることでした。2児のお母様でもある野口様は「見栄えだけでなく実用性・使いやすさが第一」とのお考えで、当初は「キッチンスペースをダイニング側に広げたい。そのためにはダイニングの造作家具を壊すしかない」とおっしゃっていました。ですが私たちは、せつかくの木目が美しい素敵な家具なので、壊さず良さを生かした設計を提案しました。ダイニングとつながりを持たせるため天井材を貼り、造作家具

のデザインに合うキッチンカウンターを設置することで全体の一体感を演出。ダイニングとの境にあった壁を壊してオープンキッチンに、I型キッチンからL型に変更したことでワークスペースが広がり、開放感あふれる空間になりました。



イメージパースを作って提案

リフォーム考

キタセツの新ブランド・Moreformが手掛けたお客様の心温まるストーリーをご紹介します。

Moreform Story

モアフォーム・ストーリー

母と娘の、心がつながる場所



A様(右)とMoreform チームリーダーの廣瀬

築30年以上になるマンションで、4人家族で暮らしているA様。水まわりを中心としたリフォームのご依頼をいただいたのは約2年前のことでした。

奥様にとって大きな悩みの種は、閉塞感があった物がごちゃごちゃとあふれ返るキッチン。「この状況ではどうやっても広くならないだろう…」と半ば諦めていました。ところがキッチンユニットを入れ替え、食材や調理器具の収納を工夫したことで、使い勝手は劇的に良くなりました。また廊下との境の壁を壊したことで、

明るく開放的な空間に生まれ変わったのです。

リフォームをキタセツに依頼し、担当者で打合せを繰り返した奥様は振り返ってこう語ります。「最初の打合せから担当の廣瀬さんが丁寧に説明してくれて、具体的なアイデアを次々に出してくれました。直接リフォームと関係のない場所にもアドバイスをもらうことができて、『少しでも住みやすくしてあげたい』と考えてくださっている気持ちに伝わりました。」完成したキッチンに立つたびに、奥様は「いくらでもご飯を作ってあげるよ!」と腕まくり

小冊子をプレゼント
リフォームの新ブランド「Moreform」の魅力をお伝えします!
★お申込はフリーダイヤルかホームページで

食欲の秋はパン作りをトライ。
初心者の方にも簡単に作れて、かつ本格的な味わいが楽しめる手作りパン教室を開催しています。季節に合わせてパンや話題の食材を使ったパン作り、毎回趣向を凝らしたパン作りをお楽しみいただけます。焼き立ての香りと美味しさを味わってみませんか?
キタセツで、新しい出会いを

したくなるような気持ちになりました。家族のために料理を作る楽しさをあらためて実感したのです。

そしてA様ご家族にとってもうひとつ、思いがけない変化がありました。それは「家族が前より仲良くなった」こと。リフォーム後は2人のお嬢様とキッチンに並んで立つ時間が増え、「娘たちに家事やお料理など、教えたいことを伝えられるようになった」と奥様は嬉しそうに話します。そんな母親の喜びは、結婚して家を出た娘を持つ廣瀬にも大変共感できました。

親子で何気なく交わすおしゃべり。笑い声。

母から娘に受け継がれるレシピ。

毎日使うキッチンで、A様ご家族にとって宝物のような時間が過ぎてゆきます。秘伝のレシピは、きっと次の世代に引き継がれていくことでしょう。

忙中 雑感

代表 北川拓

ホワイト企業。

高度経済成長の裏側で、無制限の労働時間に耐え切れず将来ある人財の命が失われていきます。「働き方改革法」が施行されます。社員にとって働きやすい環境を目指す企業を、ブラック企業に対してホワイト企業と呼ぶそうです。私たちキタセツは創業以来このホワイト精神を事業の中心に置いてきたつもりです。お客様からの信頼も会社の技術力も社員スタッフの志(こころざし)とやる気がないと実現されません。そしてホワイトでなければならぬもうひとつの意味は、お客様の色に染められる企業としての姿勢です。先入観にとらわれず真つ白な気持ちで仕事に向かいます。

カルチャー教室

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備メーカーのタカラスタンダード株式会社、全国約2700店あるパートナーショップ（メーカー公認のリフォーム会社）を対象に《家事らくリフォーム作品コンテスト》を初開催。応募総数396作品のなかから、キ



タセツが手掛けた野口様邸がキッチン・リビング部門で全国最優秀賞に選ばれました。7月26日、タカラスタンダード本社（大阪）にて表彰式が開催され、北川社長とデザインチームの中村が参加し、表彰状をいただきました。ホーローキッチン「エーデル」を中心とした今回のリフォームは、野口様のこだわりやご要望を伺うとともに、ベストなリフォームを目指してさまざまなご提案もさせていただきました。これからもお客様に寄り添い「いつまでもしあわせに暮らし続けられる住まい」をつくることに力を尽くしてまいります。

コンテストで最優秀賞を受賞しました!!



授賞式でコメントするデザインチーム中村

料理研究家でありお母様でもある野口様がキッチンに何を求めているのか？徹底的にヒアリングをしました。白を基調としたホーローキッチンの「エーデル」とリビングを木で繋ぐようなイメージで、撮影にも映える「舞台」としての空間をデザインしました。撮影スタッフの方に「野口さんらしいキッチンだね」と言っていただけとお聞きし、とても嬉しかったです。

【審査基準】

- 施主様のお悩み、ご要望に対して満足度の高い工事内容だったか
- タカラスタンダードのリフォームコンセプトである「家事らく」を実現しているか
- 既存品の取替えに留まらず、空間全体の提案ができていますか



最優秀賞を受賞した野口邸（1面でご紹介）

《キタセツへの講評》

ダイニング側の既存の木の収納家具を残しながら、天井にも木をあしらうことで統一された印象のキッチンとダイニングを実現した。料理研究家であるため、キッチンをバックに写真を撮られることも多い施主様にご納得いただけるデザインに仕上がったことが最大の評価ポイント。

好評!北川社長 男の手料理教室

8月4日、土曜日の夕暮れ時、8名様にご参加いただき男性限定の料理教室がスタートしました。北川社長がレクチャーするメニューは、ご飯ものやピザ、メインディッシュ、デザートまで全7品。男性のみの気軽さもあって終始和気あいあいと賑やかな雰囲気に包まれました。完成後の試食タイムでは、「夏休みに家族をもてなしたい」「充実していて有意義な時間だった」「楽しくて世界が広がった」などの嬉しい声をいただきました。



恒例のバスツアーでお客様と充実の一日。

7月21日、《みらい市と大江戸温泉物語の旅》を開催しました。抽選により選ばれた66名のお客様と一緒に、お台場ビッグサイトで開催されたみらい市で各メーカーによる最新の住宅設備機器を見て回りました。その後は大江戸温泉物語へ移動し、大広間での昼食会ではサプライズで大抽選会も催し大盛り上がり。いつもは背広姿のスタッフや、日頃なかなかお客様と一緒する機会のないスタッフも、皆浴衣姿でリラックスしながらお客様とお住まいやリフォームの話に花を咲かせました。「みらい市が期待以上に面白かった」「スタッフと直接会って相談ができたので良かった」との声もいただき、充実した一日となりました。



設立当初からキタセツを支えるベテランスタッフ

キタセツの設立は平成2年。その3年後に入社し、ともに入社25年になるスタッフをご紹介します。経験豊富でお客様からも社内からも頼られている存在。実はプライベートでもとても仲が良い2人です。



営業部主任 内装チーム 田中和幸

何事にも親身に取り組みお客様思いの熱い男!

カスタマーサポートという緊急対応業務から内装チームに移りました。お付き合いが長くなると次に何を依頼しようかと楽しみにしてくださったり、息子のように頼ってくださるお客様もいてありがたいですね。



技術部部長 野平博之

主に急なお困りごとへの対応を担当しています。一時的な修理で終わるのではなく、リスクがあるときはお客様にきちんと説明をして、いつまでも快適に暮らしていただけるような修理を心掛けています。

技術と経験を備えオールマイティに対応

会社の外でも2人はベストパートナー。

多彩な趣味を持つ2人ですが、共通の趣味がバイクツーリング。休みには誘い合っているいろいろな場所に出かけ、今年の5月の連休には九州巡りを楽しんできたそうです!



2017年12月、山中湖で美しい朝焼けの富士をバックに明日からの精気を養います。

遠藤常務のお悩み相談室

毎号、社員の悩みを取り上げて常務・遠藤祐司がアドバイスを送るコーナー。今回は外装チームのムードメーカー・木伏が相談します。

Q 最近胃の調子が悪いことがあり、食生活を見直したいと思っております。気軽に取組める改善方法はないでしょうか? (営業部外装チーム・入社4年目・木伏洋平)

A 食生活で見直す点とすると、①早食いはやめる、②冷たいものを取り過ぎない、③大根・キャベツ・豆腐を積極的に摂る、④刺激物より、塩分の取り過ぎが胃に負担をかけるので減塩を心掛ける、⑤腹6分目を心掛ける。これくらいなら取り組めるのではないのでしょうか? 私にも当てはまることですが、夏の疲れが出やすい時期ですからお互いしっかりと健康管理をしていきましょう!

新入社員紹介

平成30年の夏に入社した2名をご紹介します。



小野陽子 営業部 デザインチーム フラメンコ

7月に入社し、デザインチームに所属しています。夢の住まいを実現するためにサポートできることが喜びです。お客様の味方になって寄り添い、とことん応援します!



猪又渉 工事部 趣味/バレエボール・野球

8月に入社したばかりで、今は先輩に同行して様々な現場に通い日々、勉強です。お客様の住まいへの希望を叶えられるよう、どんなことにも全力で取り組みます。